

2021年度 ESD ティーチャープログラム 沖縄会場 開催要項

1. 目的と内容

2015年に開催された国連持続可能な開発サミットにおいて「我々の世界を変革する：持続可能な開発のための2030アジェンダ」が採択され、その中心が持続可能な開発目標（SDGs）である。日本においても、学習指導要領の前文に「持続可能な社会の創り手」の育成が明記されるなど、持続可能な社会づくりにおいて教育が担う役割には大きなものがある。本プログラムは、持続可能な社会の担い手を育成する教育であるESD（Education for Sustainable Development）を適切に指導できる教員に求められる資質・能力を明らかにし、その力量形成を目的に以下の内容で実施するものである。

（1）SDGsの理解促進、（2）ESDの学習理論、（3）優良実践事例の分析、（4）単元構想案の相互検討とESD学習指導案の作成、（5）ESD学習指導案の相互検討

5回の研修に参加し、毎回のミニレポートを作成すると共に、ESD学習指導案を作成した現職教員等には、奈良教育大学学長より、「ESDティーチャー」の認定証を授与する。

2. 主催 奈良教育大学・近畿ESDコンソーシアム
共催 沖縄県教育委員会

3. 対象 現職教員等15名程度

4. 開催日時と研修内容・担当者

（1）研修①（SDGsの理解促進）、研修②（ESDの学習理論）、研修③（優良実践事例の分析）はZoomを用いたオンライン研修する。また、研修①・②・③に参加出来なかった方のために、研修を録画し、オンデマンド研修にも対応する。

研修①（SDGsの理解促進）：7月31日（土）14時～16時 オンライン研修
担当者 奈良教育大学・大西浩明・中澤静男

研修②（ESDの学習理論）：8月1日（日）10時～12時 オンライン研修
担当者 奈良教育大学・大西浩明・中澤静男

研修③（優良実践事例の分析）：8月1日（日）14時～16時 オンライン研修
提案者 国立沖縄青少年交流の家 仲村 出氏
読谷村立読谷中学校 石井 貴徳氏
担当者 奈良教育大学・大西浩明・中澤静男

研修④（単元構想案の相互検討）：8月18日（水）10時～12時 オンラインで実施
担当者 琉球大学 大島順子氏
大分大学 河野晋也氏
国立沖縄青少年交流の家 仲村出氏
奈良教育大学・大西浩明・中澤静男

研修⑤（ESD学習指導案の相互検討）：10月9日（土）10時～15時（2部制） 対面で実施
担当者 琉球大学 大島順子氏
奈良教育大学・大西浩明・中澤静男

※研修①・②・③については収録するので、参加出来なかった方は、8月10日までに視聴し、レポートを提出していただきます。また、研修③において、E S D 単元構想案（A 4 で 1 枚物）の作成についてお伝えしますので、8月15日（火）までにE S D 単元構想案を作成し、奈良教育大学にメールで送信していただきます。

5. 会場

研修⑤：琉球大学千原キャンパス（沖縄県中頭郡西原町字千原1）

6. 参加料：無料

7. 参加申し込み 下記の申込フォームよりお申込みください。（締切日 7月29日）

https://jisedai.nara-edu.ac.jp/open/netcommons/htdocs/?page_id=765



※問い合わせ：沖縄県教育庁生涯学習振興課生涯学習班 神村智子氏（IP：4207）

TEL：098-866-2746/FAX：098-863-9547

E-mail：kamimurt@pref.okinawa.lg.jp

8. 作成したE S D 学習指導案の送付先

奈良教育大学教育研究支援課E S D 事務担当：西田 k-soumu@nara-edu.ac.jp

※沖縄県教育庁様で集め、一括してご送付いただいても結構です。

9. E S D ティーチャー認定証について

3月末に送付予定